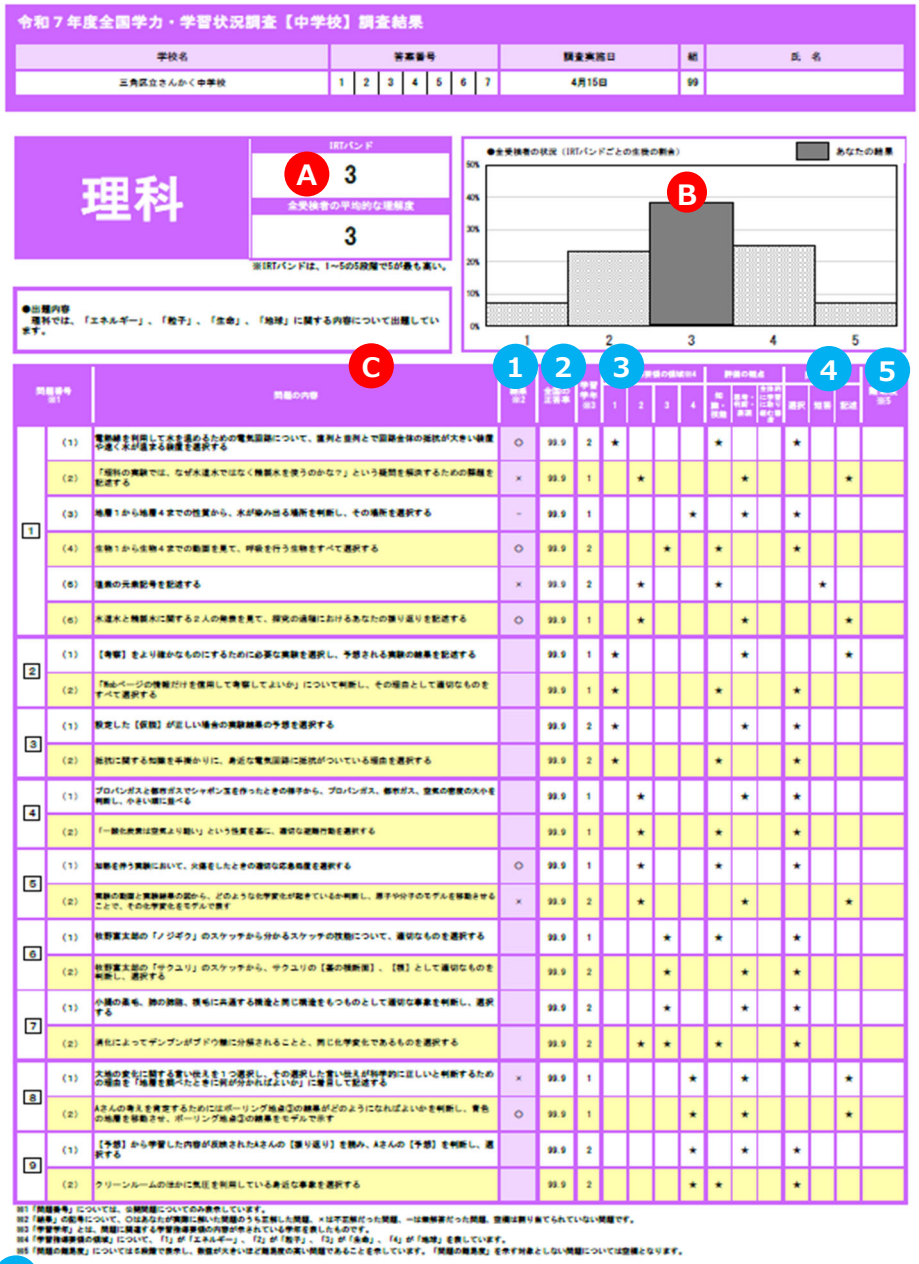
「中学校理科」個人票の見方について



令和７年度全国学力・学習状況調査【中学校】調査結果

学校名	答案番号	調査実施日	組	氏　名
三角区立さんかく中学校	1 2 3 4 5 6 7	4月15日	99	

理科

IRTバンド　A　3

全受検者の平均的な理解度　3

※IRTバンドは、1～5の5段階で5が最も高い。

●出題内容
理科では、「エネルギー」、「粒子」、「生命」、「地球」に関する内容について出題しています。

●全受検者の状況（IRTバンドごとの生徒の割合）　あなたの結果

問題番号※1		問題の内容	結果※2	全国の正答率	学習学年※3	1	2	3	4	評価の観点			選択	短答	記述	難易度※5
1	(1)	電熱線を利用して水を温めるための電気回路について、直列と並列とで回路全体の抵抗が大きい装置や速く水が温まる装置を選択する	○	99.9	2	★				★			★			
	(2)	「理科の実験では、なぜ水道水ではなく精製水を使うのかな？」という疑問を解決するための解説を記述する	×	99.9	1		★				★				★	
	(3)	地層１から地層４までの性質から、水が染み出る場所を判断し、その場所を選択する	－	99.9	1				★		★		★			
	(4)	生物１から生物４までの動画を見て、呼吸を行う生物をすべて選択する	○	99.9	2			★		★			★			
	(5)	植物の元素記号を記述する	×	99.9	2		★			★				★		
	(6)	水道水と精製水に関する２人の発言を見て、探究の過程におけるあなたの振り返りを記述する	○	99.9	1		★				★				★	
2	(1)	【考察】をより確かなものにするために必要な実験を選択し、予想される実験の結果を記述する		99.9	1	★					★				★	
	(2)	「Webページの情報だけを使用して考察してよいか」について判断し、その理由として適切なものをすべて選択する		99.9	1	★				★			★			
3	(1)	設定した【仮説】が正しい場合の実験結果の予想を選択する		99.9	2	★					★		★			
	(2)	抵抗に関する知識を手掛かりに、身近な電気回路に抵抗がついている理由を選択する		99.9	2	★				★			★			
4	(1)	プロパンガスと都市ガスでシャボン玉を作ったときの様子から、プロパンガス、都市ガス、空気の密度の大小を判断し、小さい順に並べる		99.9	1		★				★		★			
	(2)	「一酸化炭素は空気より軽い」という性質を基に、適切な避難行動を選択する		99.9	1		★			★			★			
5	(1)	加熱を伴う実験において、火傷をしたときの適切な応急処置を選択する	○	99.9	1		★			★			★			
	(2)	実験の動画と実験結果の図から、どのような化学変化が起きているか判断し、原子や分子のモデルを移動させることで、その化学変化をモデルで示す	×	99.9	2		★				★				★	
6	(1)	牧野富太郎の「ノジギク」のスケッチから分かるスケッチの技能について、適切なものを選択する		99.9	1			★		★			★			
	(2)	牧野富太郎の「サクユリ」のスケッチから、サクユリの【基の特徴】、【特】として適切なものを判断し、選択する		99.9	2			★			★		★			
7	(1)	小腸の基本、胃の消化、体毛に共通する機能と男に機能をもつものとして適切な事象を判断し、選択する		99.9	2			★			★		★			
	(2)	消化によってデンプンがブドウ糖に分解されることと、同じ化学変化であるものを選択する		99.9	2		★	★		★			★			
8	(1)	大地の変化に関する言い伝えを３つ選択し、その選択した言い伝えが科学的に正しいと判断するための理由を「地層を調べたときに何が分かればよいか」に着目して記述する	×	99.9	1				★		★				★	
	(2)	Aさんの考えを実証するためにはボーリング地点③の結果がどのようになればよいかを判断し、青色の地層を移動させ、ボーリング地点③の結果をモデルで示す	○	99.9	1				★		★				★	
9	(1)	【予想】から学習した内容が反映されたAさんの【振り返り】を読み、Aさんの【予想】を判断し、選択する		99.9	2				★		★		★			
	(2)	クリーンルームの法かに気圧を利用している身近な事象を選択する		99.9	2				★	★			★			

※1「問題番号」については、※4問題についてのみ表示しています。
※2「結果」の記号について、○はあなたが実際に解いた問題のうち正解した問題、×は不正解だった問題、－は無解答だった問題、空欄は割り当てられていない問題です。
※3「学習学年」とは、問題に関連する学習指導要領の内容が示されている学年を表したものです。
※4「学習指導要領の領域」について、「1」が「エネルギー」、「2」が「粒子」、「3」が「生命」、「4」が「地球」を表しています。
※5「問題の難易度」については５段階で表示し、数値が大きいほど難易度の高い問題であることを示しています。「問題の難易度」を作成対象としない問題については空欄となります。

A

この生徒の IRT バンド*

個人の結果を５段階で示します。IRT スコアを１～５の５段階に区切ったものです。３が基準のバンドとなり、５が最も高いバンドとなります。

＊ 生徒の正誤状況から推定した結果であり、評定とは異なります。

B

IRT バンド
(全国の人数分布)

全国の生徒の分布の中で、この生徒が含まれる IRT バンドを濃い色で表示しています。

C

公開問題の内容

1

公開問題の結果

○：正答
×：誤答
―：無回答
空欄： 解いていない
生徒が解いた公開問題について結果が表示されます。生徒が解いていない問題は結果が空欄になります。

5

問題の難易度

５段階で表示します。非公開問題も含めた正誤状況に基づいて分析し、事後的に付与したものです。
例えば、難易度３の問題は IRT バンド３の生徒がおおよそ（約８割の確率で）正答できると推定されます。

2

全国の正答率

全国の生徒の正答率を示しています。

3

学習学年

各問題に関連する学習指導要領の学年を示しています。

学習指導要領の内容（領域）

１：「エネルギー」を柱とする領域　２：「粒子」を柱とする領域
３：「生命」を柱とする領域　４：「地球」を柱とする領域

4

問題形式

選択、短答、記述

※本帳票のデータはサンプルであり、実際の数字とは異なります。